

北海道教育委員会教育長 様

北海道浜頓別高等学校長
佐々木 淳

次のとおり平成28年度の学校評価について報告します。

1 本年度の重点目標

<p>目標に向かって心豊かで、たくましく、主体的に行動できる生徒の育成を目指す。</p> <p>(1) 進んで学習に取り組む意欲・態度を培い、社会で生きる実践力を高める。</p> <p>(2) 挨拶の励行や生活習慣の改善を促し、自己をコントロールできる力を高める。</p> <p>(3) 進路に係る情報を進んで求める姿勢、及び目標を定め粘り強く挑戦する姿勢をつくる。</p>
--

2 自己評価結果・学校関係者評価結果の概要と今後の改善方策

評価項目	自己評価の結果	学校関係者評価の結果
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> 地域や生徒の実態、進路希望に対応した教育課程を編成し適切に実施した。 数学、英語における習熟度別学習の実施。個に応じた指導や体験・グループ活動を活かした指導の充実を図り、成果が見られつつある。 「学力向上実践事業」指定校としての「教材開発」の取組。校内研修及び授業公開を実施し授業改善に対する研究・研修を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の本校に対する期待としては、学力向上、資格・検定の取得、進学講習(個別学習指導)を望む声が高い。 生徒が目標を持って、学習に意欲的に取り組むような授業、家庭学習習慣を促すような取組をより充実して欲しい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 授業改善のための教員相互の授業参観や授業研究を活性化させ授業力向上を図る。 学校評価や生徒による授業評価の結果を的確にフィードバックし、校内研修の開催や各種研修への参加を通して、学校全体として教育力のより一層の向上を図っていく。 	
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> 生徒間のトラブル対応等、指導を要する場面があったが、その都度必要な体制を構築し対応した。 他校の情報を取り入れるなどして執行部の取組の活性化に努めた。 効果的な生徒指導に向け、保健室とHR担任とのスムーズな連携の在り方について模索した。 	<ul style="list-style-type: none"> いじめの取組の強化と誰でも明るく安心して生活できる学校づくりを望む。 基本的な生活習慣はもちろん、スマートフォンやゲームに依存しないための、健康の大切さや健康教育を充実させて欲しい。 生徒の長所や個性を伸ばし、自己肯定感を高め、実社会で役立つ力を身につけさせて欲しい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 生徒情報共有と共通理解に基づく連携のあり方にはまだ課題があることから、今後も実効性のある連携に向け、課題を整理する。 体育科と連携した健康教育、保健委員会の活性化など効果のあった取組をさらに充実させる。 生徒の問題行動の早期発見・早期対応のために教員個々の教育相談スキルを高めるとともに、外部諸機関との連携も視野に教育相談体制の改善に取り組む。 	
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> 地域との連携の下、インターンシップを実施するとともに総合振興局からの「宗谷ひと図鑑」作成の依頼に応えた。 校内研修を実施し、「進路のしおり」の見直し及び効果的な進路情報の提供・活用方法について検討した。 	<ul style="list-style-type: none"> キャリア教育を充実させ、生徒の夢を育て叶える学校と関係機関の協力体制の構築。 将来地元に戻り活躍する人材の育成にさらに取り組んで欲しい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 地域の組織や地域の人材との連携を強め、企業訪問や企業説明会などによる地元求人の開拓をすすめる。 多様な進路に対応するために早い段階から進路意識を高め、進路指導部と学年が連携協力し生徒一人ひとりに計画的・組織的な進路指導を実施するなど、キャリア教育の一層の充実を図る。 	
保護者・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 周辺3町村の教育委員会や地元OBなどとの連携の下で「浜高応援」チラシの3町村全戸配付を継続し、本校のPRをすることができた。 地元事業所との協力により、体験型授業(理科、家庭科)を充実・発展させることができた。 P.T.A活動の活発化には課題を残した。 ボランティア活動については、ボランティア局を中心に活発に取り組み、地域の期待や要望に応えた。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の関係機関との連携、地域の資源や人材を活用した教育活動をより一層充実させて欲しい。 学校ホームページや学校情報紙による情報発信を工夫・努力し、浜高の魅力をさらにアピールして欲しい。
改善方策	<ul style="list-style-type: none"> 地域や関係機関との連携のさらなる強化。 P.T.A活動の積極的発信や魅力ある取組を増やす等、保護者との連携強化を目指す。 	
公表方法	学校ホームページ・学校だより第1号・第3回評議員会において公表	

3 添付資料

平成28年度北海道浜頓別高等学校学校評価アンケート結果(教職員・学校評議員・保護者・生徒)